

障害者の人権を考える学習講座

今回は、「障害者が安心して住み続けるために」を考えます！

と き：11月20日(日)

じかん：13：30～16：30 (受付 13:00～)

ところ：岡山県立図書館

岡山市北区丸の内 2-6-30, (086-224-1268)

※駐車料金：障害者無料、一般参加者は、1時間無料、
以後1時間100円。

※資料代：500円



3.11 東日本大震災は、災害に最も弱い障害者とその家族を直撃しました。幸い、命を守れた人でも、これまでの生活の場を変えざるを得ない方もたくさんいます。一方、社会保障の削減により、障害者・家族は大きな負担を負い、地域での生活が困難になった方、収入の担い手がリストラにより、生活・医療・介護を受けることが困難になった人など、安心して暮らせない状況が強まっています。

こうした中で、安心して暮らせるために、今、私たちが力を尽くすことは何かを学びます。一緒に学び考えましょう！ ご参加を！

【日程】

13：00 受付

13：30 開会

13：40～14：20

安心して住み続けるために
当事者・家族・関係者
から意見発表

14：20～14：30 休憩

14：30～16：00

【講演】

16：10～16：30

質疑 閉会

講演：「障害のある人と人権～安心して住み続けるために～」

講師：井上 英夫 先生

【講師紹介】いのうえ ひでお 先生の紹介

- ・1947年、埼玉県秩父市生まれ。早稲田大学大学院、茨城大学講師を経て86年から金沢大学に赴任。地域創造学類、人間社会環境研究科教授。専門分野は社会保障法、福祉政策論、労働法。日本社会保障法学会代表理事、厚労省ハンセン病問題検討会委員長等を歴任。現在、全国老人福祉問題研究会会長、高齢期運動基金理事長として、障害、高齢、病気などにより「固有のニーズ」をもつ人々の人権保障に重点をおいた仕事をされています。全国の障害者・家族が頼りにされている先生です。
- ・編著書：『患者の言い分と健康権』新日本出版社、『障害をもつ人々の社会参加と参政権』法律文化社、『若者の雇用・社会保障』日本評論社、『高齢化への人類の挑戦』萌文社等、当日、販売あり。

主催

岡山肢体障害者の会

連絡先：吉田 裕美 090-8246-4140

後援

岡山市・障害者の生活と権利を守る岡山県連絡協議会